



presented by
Ohtado.

For Adult Only!

くら
くら
くら

プリンセス
PRINCESS

KURA KURA


S
S
F
K
L



KURA KURA

PRINCESS





闇の神の復活は
私が許しません！

グラドリエル女王は、
もう一度魔界へ行くことにしました。
がんばれ、グラドリエル姫！

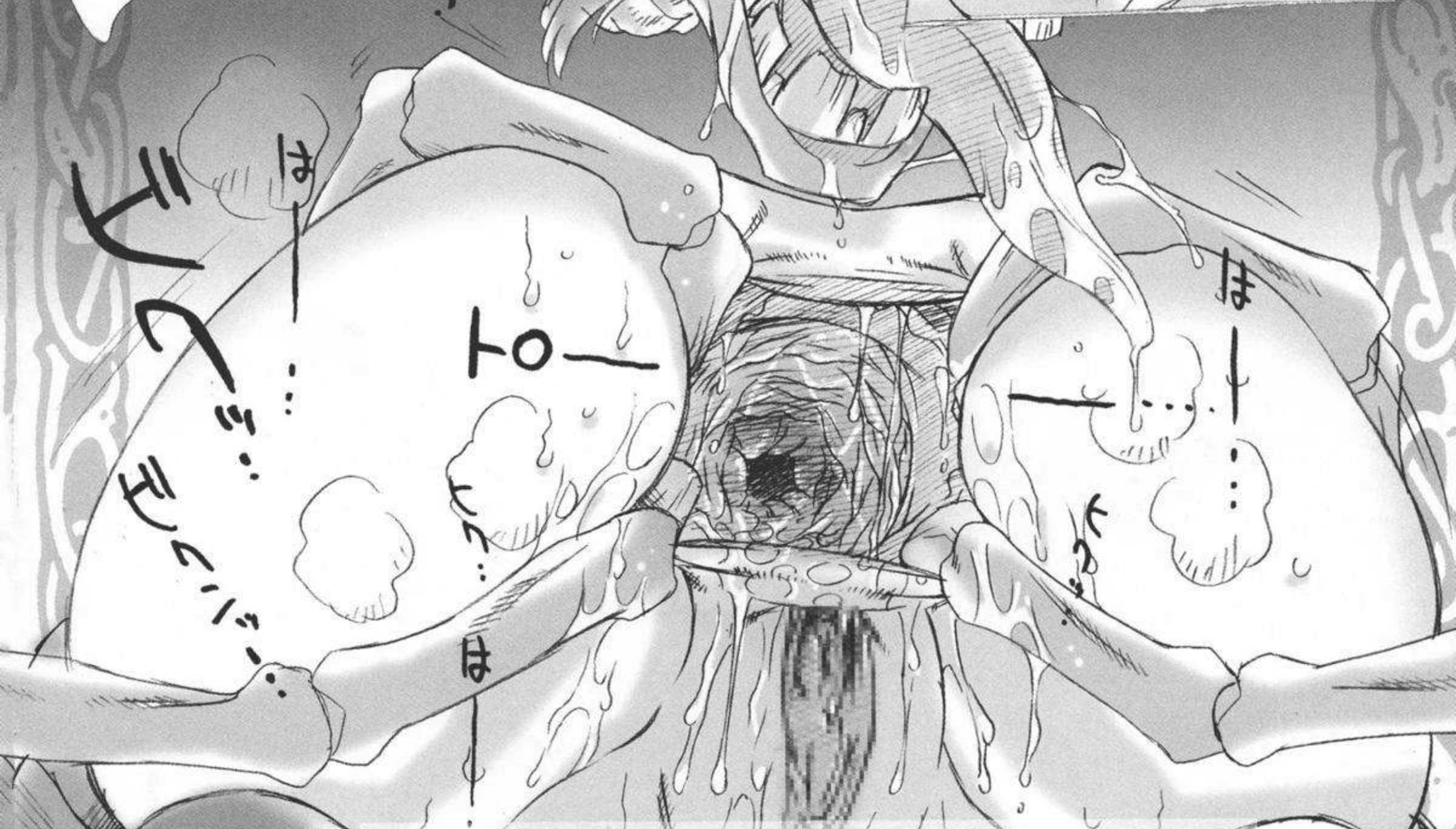
*She learns that her royal road is a thorny path.
Exactly, the chair of Ghoul has thorns about it.
To our regret, the Virgin is caught.
Our princess is in the crucifixion of the hell.
Ugly branches violate her sacred Anus.*

女王は勇ましく剣を振るって、魔界の塔を進みました。
けれど、つぎつぎと襲いかかってくる魔物に、
とうとう捕まってしまいました。
グールの茨の椅子に縛られたグラドリエルは
身動きできません。
剥き出しになってしまった大事な器官を、
忌まわしい触手が狙います。
不敬にも、女王の神聖な穴を目標にしたのです！
固くすばまった十字に、グールの指がかかり……
痛ましい声が闇に響きました。





おなかの中がああー!



ト

ダールに執拗に掘られた聖穴は腸汁でトロロに溶けてしまいました。ダールが、ぷっくり充血した直腸を見せびらかすように拵げると、今度は、デーモンがそこを...



ヒッパッ

ヒッパッ

ヒッパッ

ヒッパッ

ヒッパッ

ヒッパッ

ヒッパッ

ヒッパッ

ヒッパッ

ヒッパッ

*Demon sets loose worms to the princess,
Worms hurry up to her clitoris and crowd,
They peel off a sensitive bud, and eat savory,
They have small brushes in their mouths,
Hundreds of worms restlessly polish her Crit.*

体の半分ほどもあるモノを押し込まれた女王は、
内臓をかき回される激痛と快感に、
何度も気絶と覚醒を繰り返しました。

デーモンはお尻を黝るだけでは飽きたらず、
地球産の卑しい蟲たちをに放ちました。
蟲たちはすぐにクリトリスを見つけ、
我先にとビンカンな肉の芽に群がります。

蟲の口には、ブラシ状の繊毛がみっしりはえていました。
せわしなく磨かれた肉芽はみるみる紅くなって、
ルビーのようにてらてら輝きました。
すると、蟲たちは……

ぞわぞわする感触が体中をはい回ります。
蟲たちは、柔らかい肉を捜しているのです。
女王のまだ膨らみきっていない胸を飾っていたのは、
桜貝のような淡い乳頭でした。
甘い良い匂いを感じ取った蟲たちは、
薄い皮膚をかじり始めました。
いたいけな細い乳腺を繊毛の口できつく吸われ、
痺れるようなうずきに震えた瞬間、
透明な汁が勢いよくほとばしりました。
生娘の初乳はダイヤのように透き通っていました。
蟲たちは喜び吸いあげ、いよいよ清乳がほとばしります。

淫核を磨かれ、小さな乳腺をほじられ、
グロリエル女王の理性は吹き飛びました。
堪えきれずに歓喜の叫びをあげてしまいました。
蟲とバイブにんえ、腰を上げ体をくねらせます。
女王でありながら、今や快感のしもべです。
乳首も陰部も火であぶられたように熱くなり、
深くえぐられた腸壁は腸汁でぐらぐら煮立つようです。
ぎちぎちになってきた肛門は、美味しいバイブを
残念にも一本落としてくしまいました。
グロリエルは白い美尻を切なげに振りしました。
体の中が一本だけでは物足りないのでしょうか。
そんな女王を見下ろす者がいました。

それは……



ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ

ハッ
ハッ

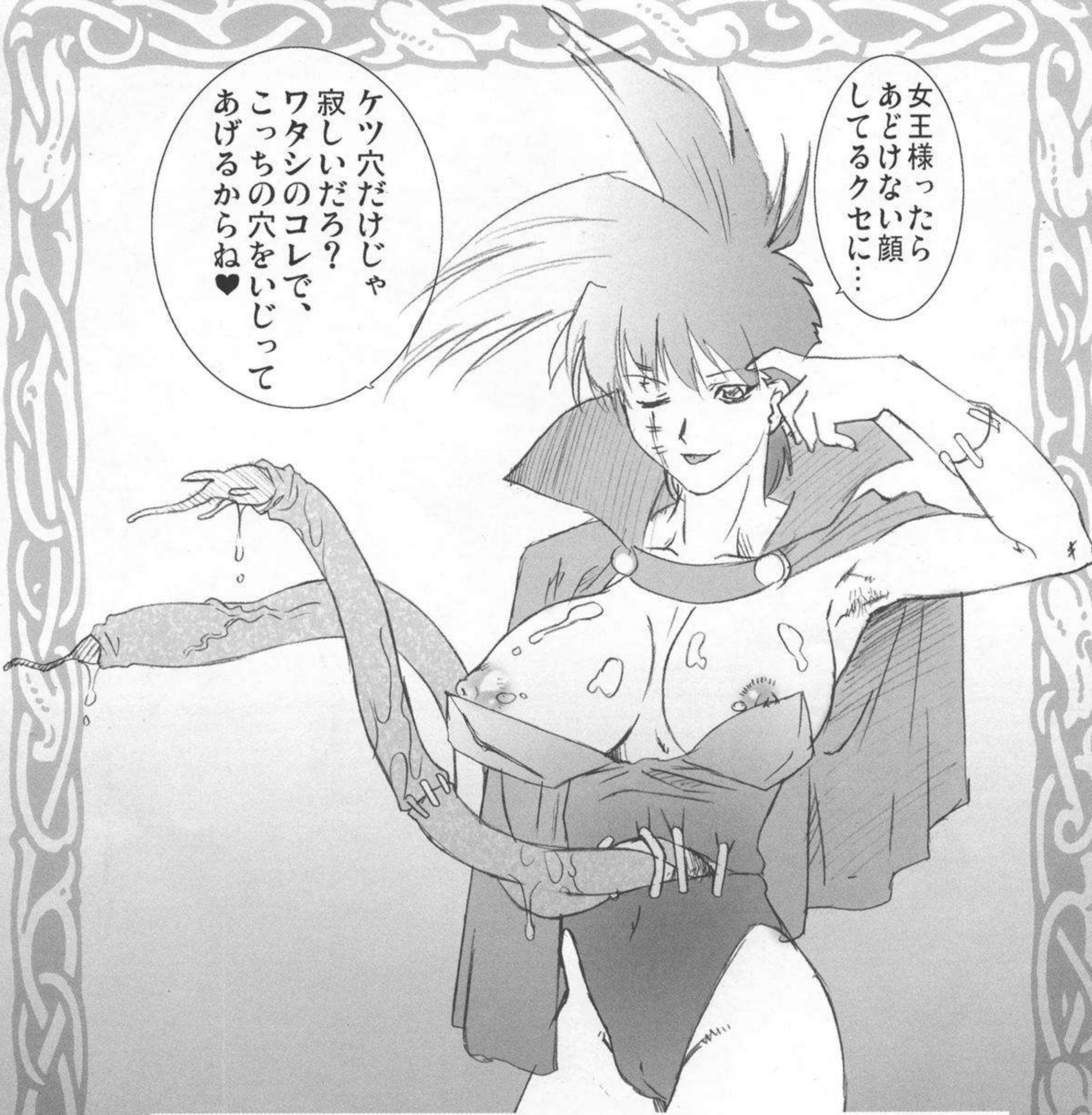
ハッ

ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ

女王様ったら
あどけない顔
してるクセに……

ケツ穴だけじゃ
寂しいだろ？
ワタシのコレで、
こっちの穴をいじって
あげるからね♡



ネクロ・サマンサが女王の痴態を笑います。
ぶるるんっと立派すぎる爆乳のひと揺れで
腹から肉蛇がにゆるにゆると伸び、
細い触舌が尿道口をチロチロ舐め始めました。
「や、やめて、そこは……！」
グランドリエルは身をよじりましたが……



ふふふ…
はみ出してますよ
女王様

おれさー！



手伝いましょう
私が呑みこませて
さしあげます

ギャ
ラッ

持ち上げる
サマンサ



女王さま！

よくない予感が
するわ！

早く！
急いで！

瞳の奥まで
いっぱいにして
あげますよ！

めき

めき

めき

ゼッ...

めき

めき

ゼッ...

このまま王冠を封印して
闇の神ラルヴァを
復活させて見せましょう！

さあ
存分に狂うがいい！
女王グラドリエル！

めき

めき

めき



こわれる

うっうっうっ！

きちやう
うっ！

グラドリエルの
大切な穴
こわれちゃうっ
うーっ！

何かきちやうの
おおおっ！





グラドリエルの小さなおまんことお尻の穴は
真っ赤になるまで拵げられ、巨大な性器が
奥の奥までえぐりこまれます。

まだ堅いつぼみの様な乳首からは
未熟な乳腺が作り出す透明な乳汁を
容赦なく絞り出されました。

そして、何度もイカされ続けた
グラドリエルの口から、悲鳴が漏れます。
「何か…なにかきちゃううっ！」



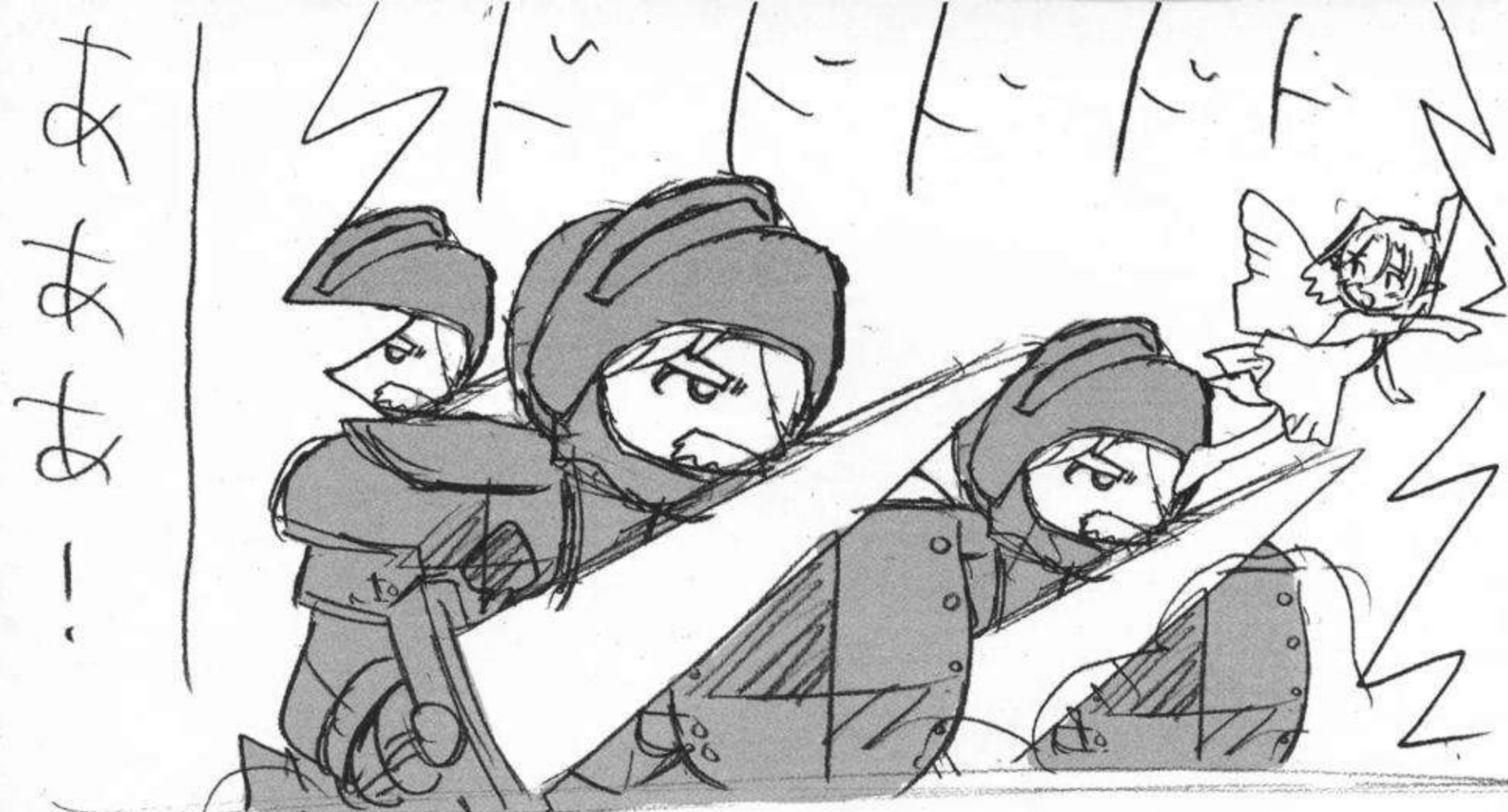
「女王さまー！」
カード騎士団が、アーリアに導かれて
駆けつけてきました。
そこで彼らが見たものは…
「…ダレ？」

そこには、目つきの悪いぷりんぷりんのおねえさんが、カサカサになってしまったリヨンから、さらに精液を絞り出そうと
していました。

そのおねえちゃんこそ、闇の力を解放した
グアドリエルだったのです。
手のつけられない淫乱な闇のおねえちゃんと
化してしまったグアドリエルに、もはや
敵はありませんでした。

そんなこんなで、闇の神ラルヴァの復活を
目論んだリヨンの野望は、グアドリエル女王の
活躍によって、なし崩しに阻止されたのでした。
そんなカンジでひとつ。

女王様



キューー!



女王

次のラウンド
いくわよー!

さっさと
チンポ大きく
する!

悪ドリエル
私に来ちゃった
からには
ちよつとやそつとじや
マンゾクしない
からねっ!





KURA KURA PRINCESS





あとがき

PSP記念グラ様の本～！
無念なのは何か食べてるトコを
描けなかった事か！そうか！
なんか、絵本ちっくにしようとしたカンジ
だったのですが、カンジだけでした。んー。
文章は、七尾センセに手伝ってもらってみたり、
絵は、七尾センセに手伝ってもらったりして
やっとこさ完成にこぎ着けました。
いつもの同人誌とはちょっと違う感じの本ですが
どうでしょう。
楽しんでもらえると、嬉しいですー！

おおたたけし。

KURA KURA

PRINCESS



KURA KURA

発行：おおた堂

印刷：ポプルス

発行日：2005/10/23

禁無断転載

<http://www.ohtado.com/>
otaota@ohtado.com

ままた堂